

ウ 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況

(ア) 景観

a 地域景観の状況

本市は、「札幌市景観計画」⁴⁶⁾において景観形成の方針を「自然」、「都市」、「人(暮らし)」の3つの観点から示し、このうち「都市」については都市計画マスタープランに適合したものになるよう、市内エリアを都市計画マスタープランの『市街地等の区分別』に整理している。

事業実施想定区域の近傍は工業地帯であることから、景観計画における「工業地・流通業務地」に該当し、更に工業地帯の周辺は「一般住宅地」や「郊外住宅地」となっている。

当該地域は、市街地の景観形成における重点対象地区ではないものの、本施設の計画では高さ 100m 程度の煙突の設置が予定されることから、景観への影響は比較的遠方に及ぶことが想定され、景観に対する配慮が必要な計画である。

b 景観資源の分布状況

(a) 自然景観資源

影響想定地域(景観)の自然景観資源の分布状況を、表 3-2-2-14 及び図 3-2-2-8 に示す^{47) 48)}。

図中の事業実施想定区域から半径 5 km の範囲内には、主たる自然景観資源は存在していない。

表 3-2-2-14 自然景観資源の概要^{47) 48)}

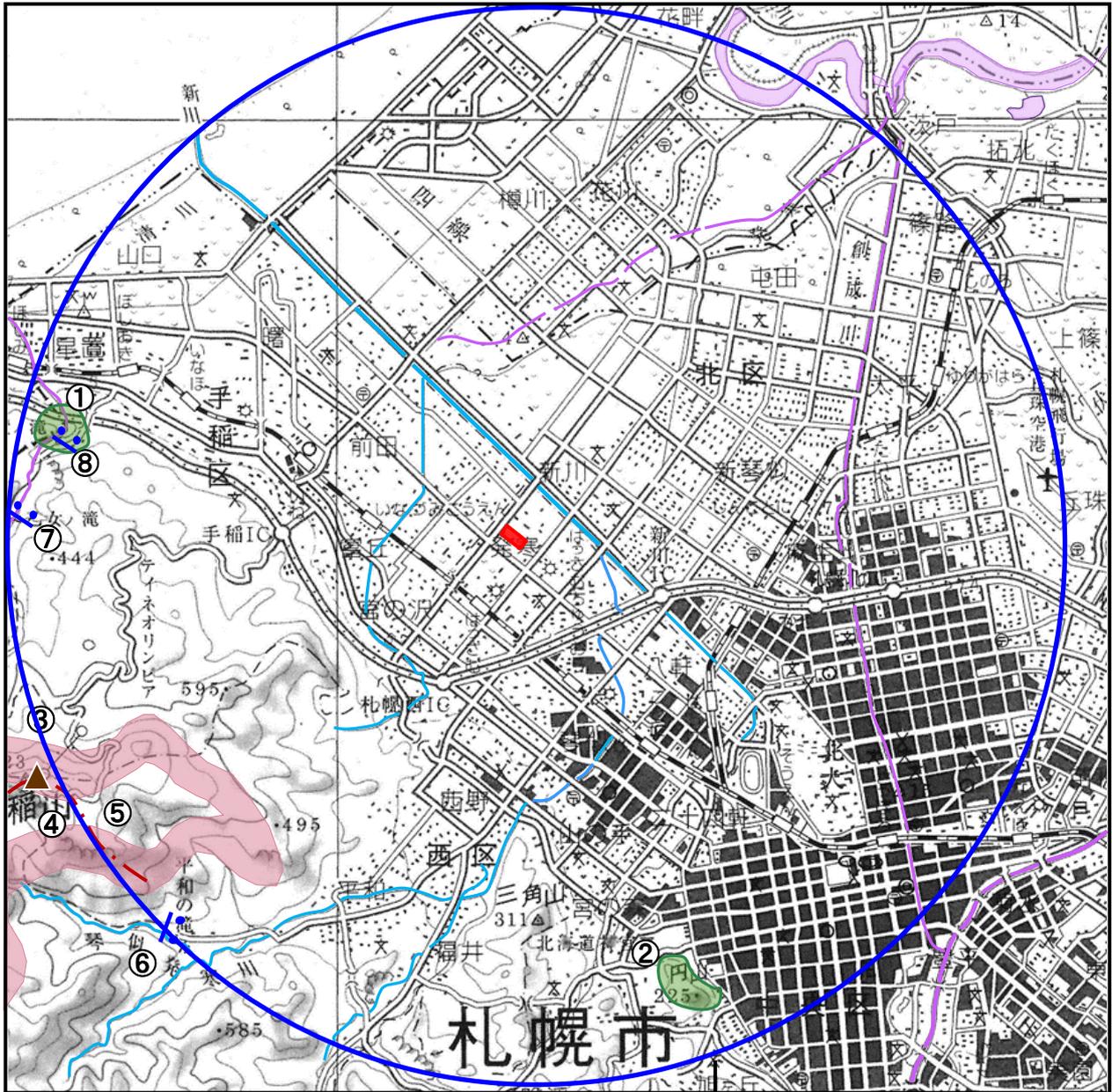
類型	自然景観資源名	図中番号	名称	概要
山地景観	特定植物群落	①	手稲星置の滝自然林	遠方から視認できない
		②	札幌円山天然林	国指定天然記念物
	火山	③	手稲山	遠方から視認できる
	火山群	④	手稲火山群	遠方から視認できる
	特徴的な稜線	⑤	手稲山	遠方から視認できる
河川景観	滝	⑥	平和の滝	遠方から視認できない
		⑦	星置の滝	遠方から視認できない
		⑧	乙女の滝	遠方から視認できない

注：地点番号は、図 3-2-2-8 に対応している。

46) 札幌市「札幌市景観計画」(平成 29 年 2 月)

47) 環境庁「第 4 回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図 北海道(胆振・石狩・空知)」(平成 7 年)

48) 環境庁「第 3 回自然環境保全基礎調査 日本の自然景観 北海道版」(平成元年)



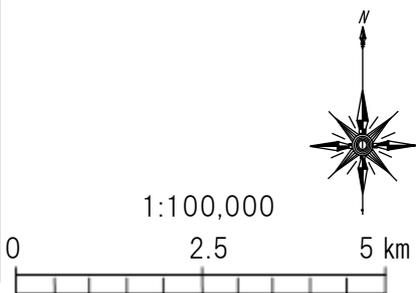
凡 例		
	事業実施想定区域	
	区 界	
	影響想定地域(遠景景観)	
	新川流域の河川	
	その他の河川	
	自然景観資源(特定植物群落)	
	自然景観資源(火山)	
	自然景観資源(火山群)	
	自然景観資源(特徴的な稜線)	
	自然景観資源(滝)	
①	特定植物 手稲星置の滝自然林	
②	群落 札幌円山天然林	
③	火山 手稲山	
④	火山群 手稲火山群	
⑤	特徴的稜線 手稲山	
⑥	滝	平和の滝
⑦		星置の滝
⑧		乙女の滝

注：地点番号は、本文中の表3-2-2-14に対応している。

図3-2-2-8

自然景観資源の位置図

※この地図は国土地理院発行の20万分の1地勢図(札幌)を拡大して使用したものである



出典：環境庁「第3回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図 北海道(胆振・石狩・空知)」(平成元年)より作図

(b) 札幌景観資産

本市では、都市景観条例に基づき札幌景観資産（文化遺産）を指定している。

影響想定地域（景観）における札幌景観資産は、過去に表 3-2-2-15 及び図 3-2-2-9 に示す「日本食品製造合資会社 旧工場」がある⁴⁹⁾。

表 3-2-2-15 影響想定地域（景観）における札幌景観資産⁴⁹⁾

地点番号	名称	建設年	構造	所在地
①	日本食品製造合資会社 旧工場	昭和4年	れんが造	西区八軒1条西1丁目13-1（JR 琴似駅前）
注：地点番号は、図 3-2-2-9 に対応。		 <p style="text-align: center;">（令和5年3月撮影）</p>		

(c) 景観の種（活用促進景観資源）

本市では、良好な景観をつくるうえで欠かすことのできない景観資源を市民に広く知ってもらい、活用の可能性を広げるため、良好な景観の形成上価値があると認められるものを景観の種（活用促進景観資源）として登録し、情報を公開している⁴⁹⁾。

影響想定地域（景観）における景観の種を表 3-2-2-16 に示す。「ていね夏あかり」は、手稲区内で一晩だけ「提灯」（ちょうちん）を灯すイベントである。

表 3-2-2-16 影響想定地域（景観）における景観の種（活用促進景観資源）⁴⁹⁾

地点番号	名称	所在地
②	ラベンダー通りを中心とした宮の沢中央地区	西区宮の沢中央地区二十四軒・手稲通
③	ポプラ通り（屯田防風林）	北区屯田及び新琴似
④	ていね夏あかり	手稲区内（北海道科学大等）

注：地点番号は、図 3-2-2-9 に対応している。

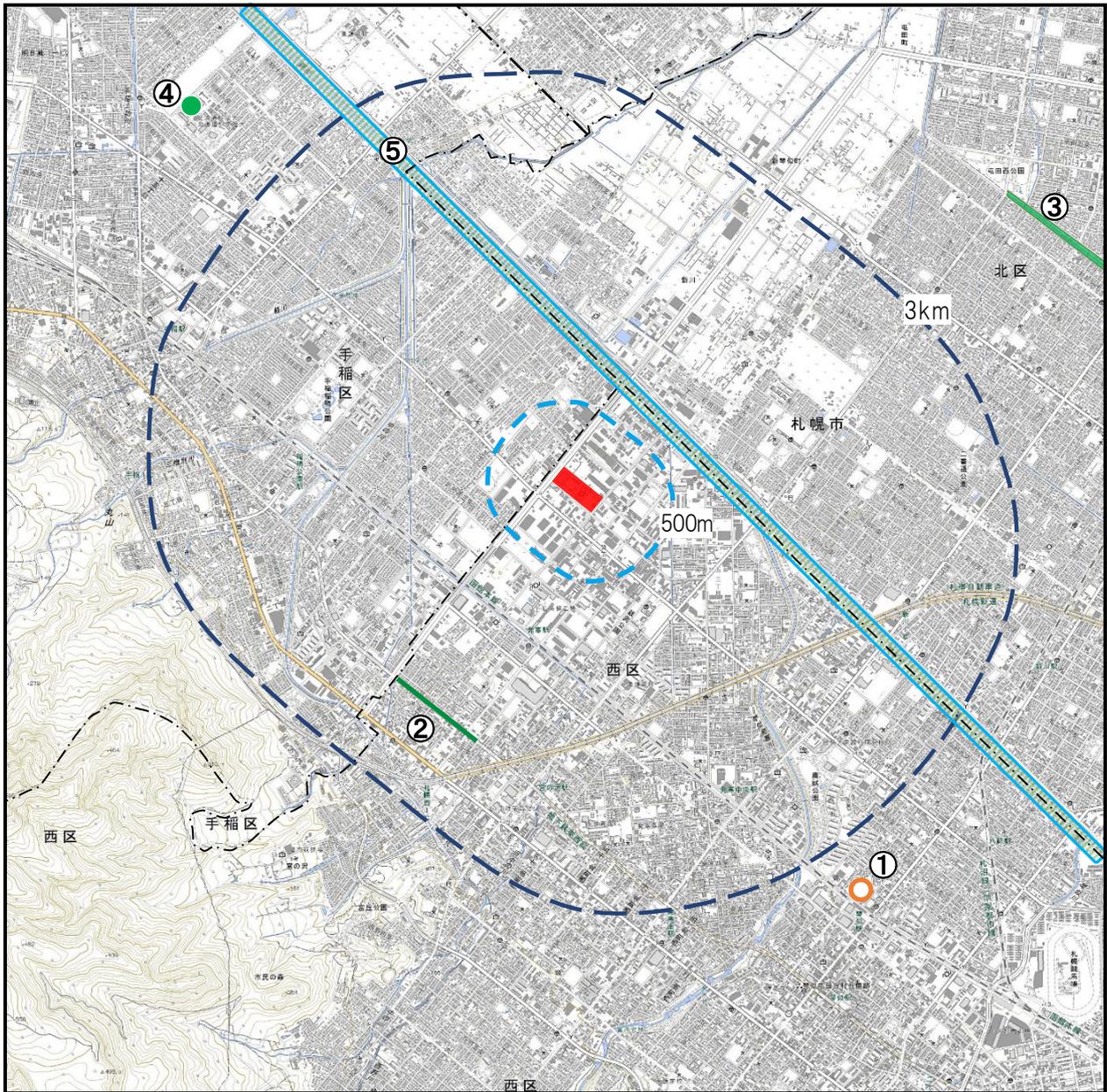
出典）札幌市ホームページ 景観の種（活用促進景観資源）令和5年2月13日現在

(d) その他の景観資源

「札幌市景観計画」では、市内に「骨格となるみどり」として環状グリーンベルトやコリドーを位置づけており、影響想定地域（景観）には新川コリドーや小規模公園等が存在している。

新川沿いには、新川連合町内会を中心とする住民による桜並木造成事業が平成10年より開始され、琴似川とその下流の河川用地空間及び北海道道125号前田新川線（新川通）の歩道約10km（うち北区7.5km 手稲区3km）にわたって、桜並木が形成された。

49) 札幌市まちづくり政策局都市計画部地域計画課ホームページ「景観資産、景観の種」

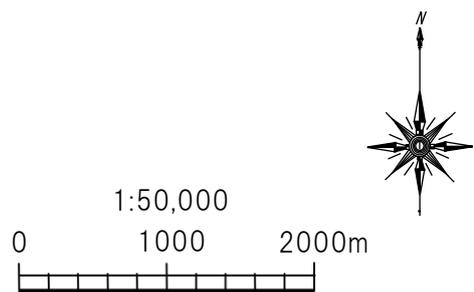


凡 例	
	事業実施想定区域
	区 界
	市 界
	近 景 域 (周囲約 500m 内)
	中 景 域 (周囲約 3 km 内)
	札 幌 景 観 資 産
	景 観 の 種 (活用促進景観資源)
	新川桜並木 (約 10 km)
①	日本食品製造合資会社旧工場 (レンガの館)
②	ラベンダー通りを中心とした宮の沢中央地区
③	ポプラ通り (屯田防風林)
④	ていね夏あかり (北海道科学大学等)
⑤	新川桜並木

注：地点番号は、本文中の表 3-2-2-15, 3-2-2-16 に対応。

図 3-2-2-9 札幌景観資産及び
市民主体の景観資源

※国土地理院発行の電子地形図 25,000 (オンデマンド版) の地形図(令和 2 年 11 月 17 日発行)を使用したものである。



出典：札幌市まちづくり政策局都市計画部地域計画課ホームページ「都市景観」より作図

c 主要な眺望点等の分布状況

影響想定地域（景観）の主要な眺望点の分布状況を、表 3-2-2-17 及び図 3-2-2-10(1)～図 3-2-2-10(3)に示す^{49)～52)}。

ここでの眺望点とは、不特定多数の人の集まる可能性のある公共的な場所を抽出し、近景域は概ね周囲 500m 内、中景域は 500m～約 3 km、遠景域は約 3 km外（最大 8 km程度）とした。

また、計画する焼却施設と同等の規模を有する現発寒清掃工場の視認の可否について、表中に併記した。

表 3-2-2-17 影響想定地域（景観）における主要な眺望点^{49) 50) 51) 52)}

地点番号	主要な眺望点となる場所	景観の区分	眺望可能な景観資源（事業地方向）	現工場の視認可否	事業実施想定区域からの距離
①	新発寒カッコウ公園	近景域	特になし	○	約 180m
②	北発寒公園		特になし	△	約 360m
③	発寒いこい公園		札幌岳方面スカイライン	○	約 420m
④	発寒公園		特になし	○	約 600m
⑤	新川西会館/新川桜並木	中景域	手稲山スカイライン	○	約 900m
⑥	発寒青空公園(新川土手)		手稲山スカイライン	○	約 950m
⑦	農試公園(屋内広場裏の高台)		特になし	△	約 2.5 km
⑧	鉄興公園(パークゴルフ場)		特になし	○	約 820m
⑨	発寒西公園(野球場)		特になし	○	約 1.4 km
⑩	西宮の沢ラベンダー通		特になし	△	約 1.9 km
⑪	稲積公園(テニスコート)		特になし	△	約 1.8 km
⑫	宮丘公園(遊戯広場)		石狩湾及び厚田丘陵地	○	約 3.0 km
⑬	富丘西公園(手稲中学校側)		特になし	○	約 2.7 km
⑭	日本食品製造合資会社(レガの館)	遠景域	特になし(ビルで阻害)	×	約 3.5 km
⑮	ポプラ通り(屯田防風林)		特になし(防風林で阻害)	×	約 3.9 km
⑯	JR タワー展望台		石狩湾	○	約 7.3 km
⑰	市役所展望回廊		石狩湾	○	約 7.7 km
⑱	手稲山(ハイランドスキ-場)		石狩湾	×	約 7.8 km
⑲	前田森林公園(ながめの丘)		手稲山スカイライン	○	約 3.9 km
⑳	北海道科学大学		特になし	○	約 3.7 km
参考	モエレ沼公園(モエレ山)		手稲山スカイライン	○	約 11.6 km

注 1：近景は周囲約 500m 内、中景は約 3 km 内、遠景は約 3 km 外とした。

2：現工場の視認可否における「○」は現発寒清掃工場を視認でき、「×」はできないことを示す。「△」は現工場（煙突を含む）のほとんどが視認できないことを示す。

3：地点番号は、図 3-2-2-10(1)～図 3-2-2-10(3)に対応している。

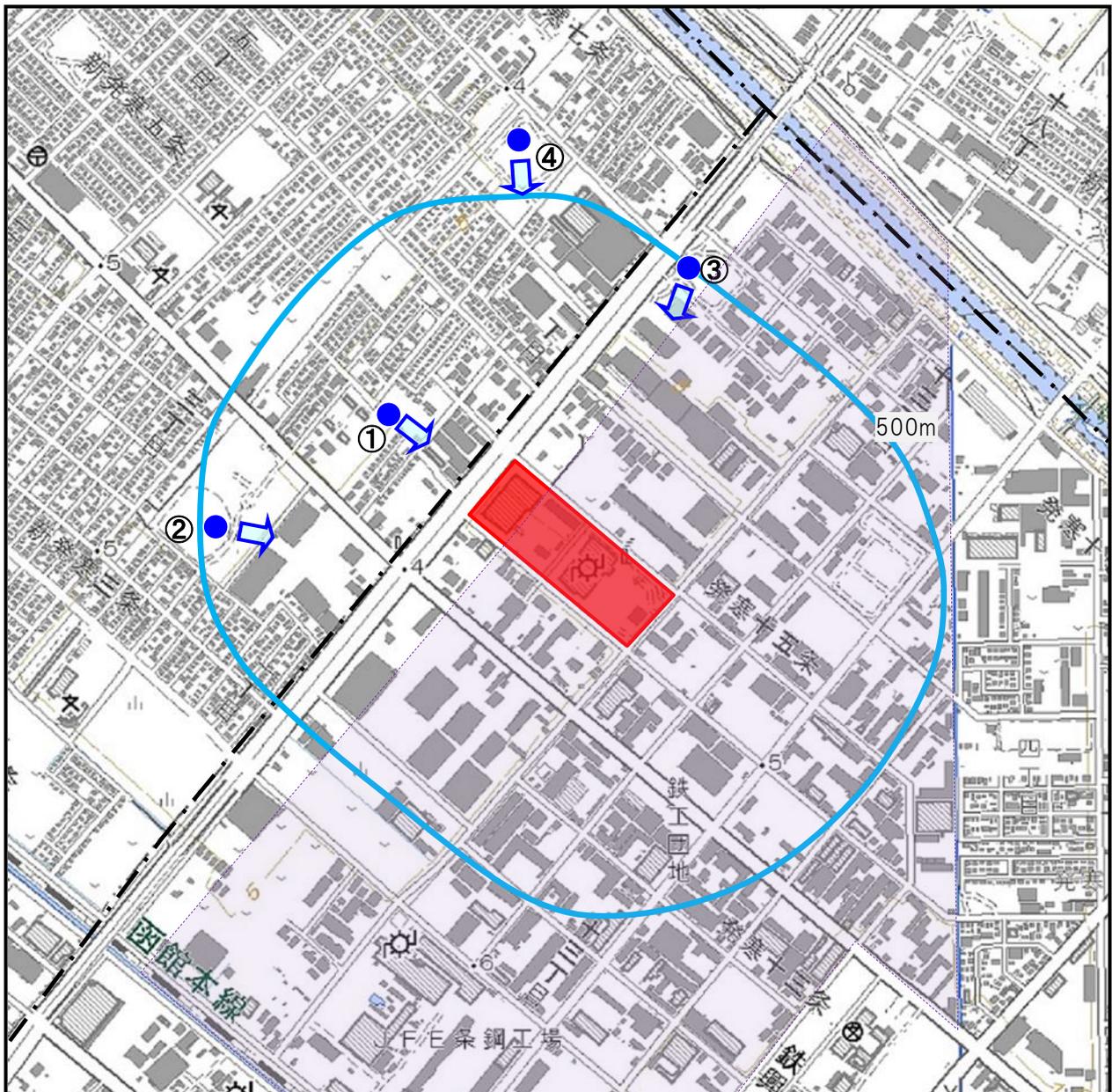
眺望点における眺望可能な景観資源（事業実施想定区域方向）を望む現況写真を写真 3-2-2-1～写真 3-2-2-6 に示す。ただし、景観資源に対する眺望については、方法書段階で眺望点の追加検討等も含めて再度検証する予定である。

49) 札幌市まちづくり政策局都市計画部地域計画課ホームページ「景観資産、景観の種」

50) 札幌市環境局みどりの推進部「札幌市公園緑地の統計」（令和 4 年 3 月 31 日現在）

51) 札幌市環境局みどりの推進部ホームページ「公園検索システム」（令和 4 年 8 月現在）

52) 昭文社「スーパーマッフル北海道道路地図」（令和 4 年 3 月）

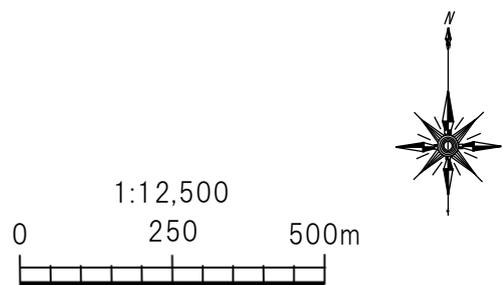


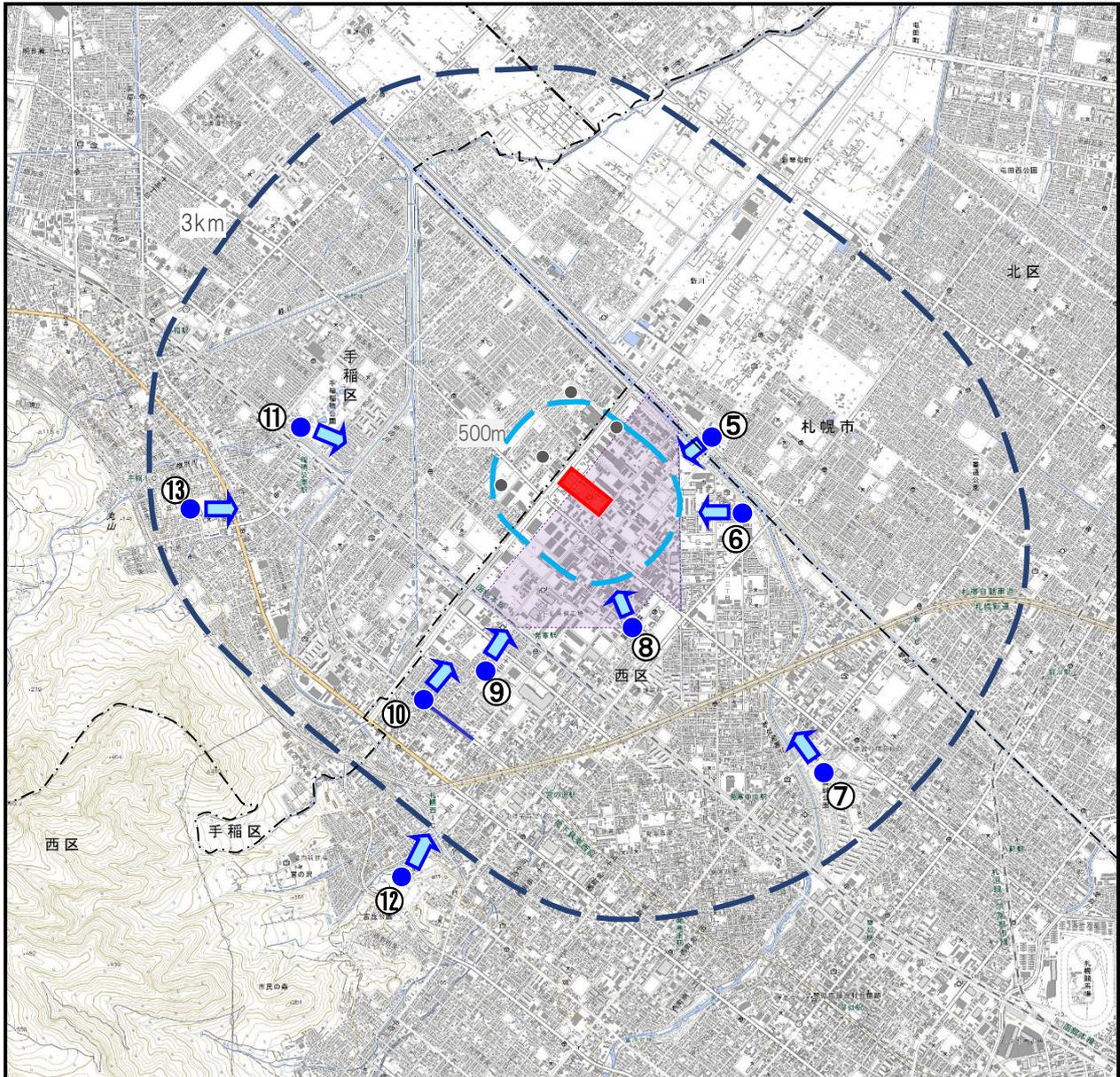
凡 例	
	事業実施想定区域
	工業専用地域
	区 界
	近 景 域 (周囲約 500m 内)
	主要な眺望点 (近 景 域)
	① 新発寒カッコウ公園
	② 北発寒公園
	③ 発寒いこい公園
	④ 発寒公園
	写真撮影方向

注：地点番号は、本文中の表 3-2-2-17 に対応している。
近景域の枠は敷地境界線から 500m の範囲を示す。

図 3-2-2-10(1)
主要な眺望点(近景域)

※国土地理院発行の電子地形図 25,000 (オンデマンド版) の地形図(令和 2 年 11 月 17 日発行)を使用したものである。





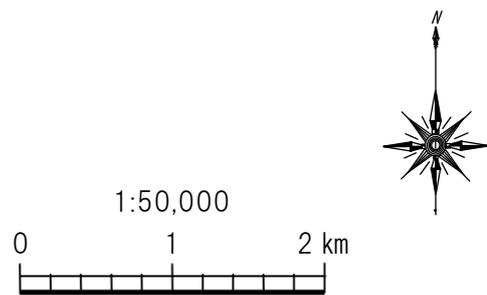
凡 例	
	事業実施想定区域
	区 界
	近 景 域(周囲約 500m 内)
	中 景 域(周囲約 3km 内)
	主要な眺望点 (中景域)
	主要な眺望点 (近景域)
⑤	新川西会館 / 桜並木
⑥	発寒青空公園(新川土手)
⑦	農試公園(屋内広場裏の高台)
⑧	鉄興公園(パークゴルフ場)
⑨	発寒西公園(野球場)
⑩	宮の沢中央ラベンダー通り
⑪	稲積公園(テニスコート)
⑫	宮丘公園(遊戯広場)
⑬	富丘西公園(手稲中学側)
	写真撮影方向

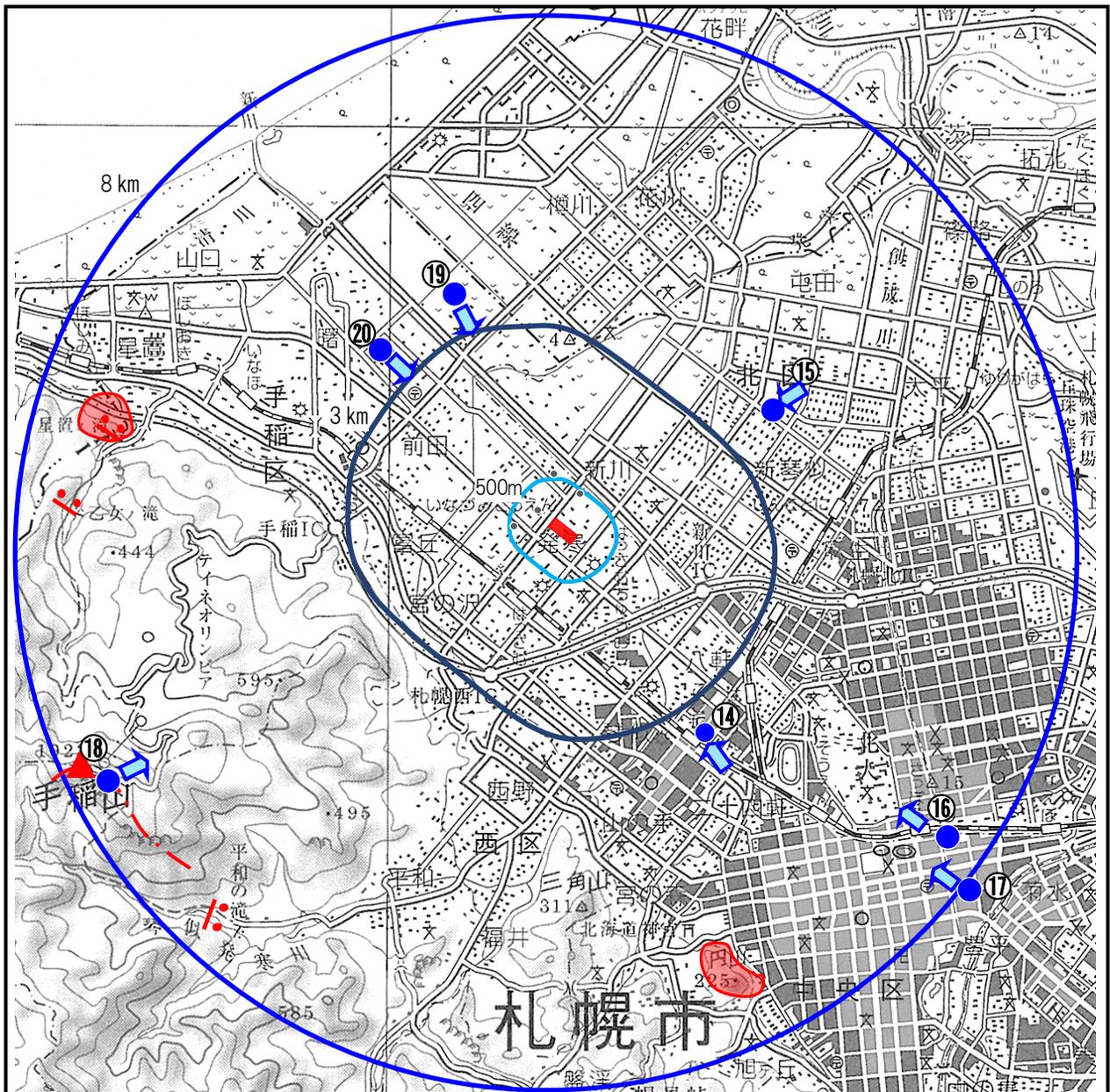
注：地点番号は、本文中の表 3-2-2-17 に対応している。
中景域の枠は敷地境界線から 3km の範囲を示す。

図 3-2-2-10(2)

主要な眺望点(中景域)

※国土地理院発行の電子地形図 25,000 (オンデマンド版) の地形図(令和 2 年 11 月 17 日発行)を使用したものである。





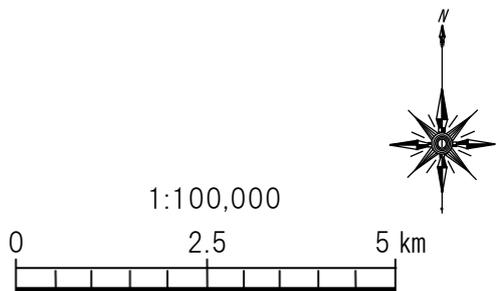
凡 例			
	事業実施想定区域		
	区 界		
	市 町 村 界		
	影響想定地域 (景 観)		
	近 景 域 (周 圍 約 500m 内)		
	中 景 域 (周 圍 約 3km 内)		
	自 然 景 観 資 源		
	主 要 な 眺 望 点 (遠 景 域)		
	写 真 撮 影 方 向		
	日本食品製造合資会社旧工場 (レンガの館)		手稲山 (ハイランドスキー場)
	ポプラ通り(屯田防風林)		前田森林公園
	JR タワー展望台		北海道科学大学
	札幌市役所 展望回廊		モエレ沼公園(参考)

注：地点番号は、本文中の表 3-2-2-17 に対応している。

図 3-2-2-10(3)

主要な眺望点(周囲 3km 外の遠景域)

※この地図は、国土地理院発行の 20 万分の 1 地勢図(札幌)を拡大して使用したものである



<p>① 新発寒 カッコウ公園 (南東方向)</p> <p>煙突上部を 視認できる</p>	
<p>② 北発寒公園 (東方向)</p> <p>樹木でほとんど 視認できない (冬季閉鎖)</p>	
<p>③ 発寒いこい 公園 (南南西方向)</p> <p>施設上部と 煙突全体を 視認できる</p>	
<p>④ 発寒公園 野球場 (南方向)</p> <p>野球場から 現工場を 視認できる</p>	

写真 3-2-2-1 主要な眺望点における事業実施想定区域方向の眺望(近景域)

<p>⑤ 新川桜並木 新川西会館 天狗橋 (南西方向)</p> <p>手稲山方向に 施設全体を 視認できる</p>	
<p>⑥ 発寒青空 公園 (新川土手) (西方向)</p> <p>道路沿いに 施設全体を 視認できる</p>	
<p>⑦ 農試公園 (屋内広場 裏の高台) (北西方向)</p> <p>視認できる 場所は ほとんどない</p>	
<p>⑧ 鉄興公園 パークゴルフ 場 (北北西方向)</p> <p>工場の中に 煙突全体を 視認できる</p>	

写真 3-2-2-2 主要な眺望点における事業実施想定区域方向の眺望(中景域 1)

<p>⑨ 発寒西公園 野球場 (北北東方向)</p> <p>発寒駅方向に 煙突を視認 できる</p>	<p style="text-align: center;">事業実施想定区域</p> 
<p>⑩ 宮の沢中央 ラベンダー 通り (北北東方向)</p> <p>視認できる 場所は ほとんどない</p>	<p style="text-align: center;">事業実施想定区域</p> 
<p>⑪ 稲積公園 テニスコート (東方向)</p> <p>視認できる 場所は ほとんどない</p>	<p style="text-align: center;">事業実施想定区域</p> 
<p>⑫ 宮丘公園 遊戯広場 (北北東方向)</p> <p>施設全体を 視認できる</p>	<p style="text-align: center;">事業実施想定区域</p> <p style="text-align: center;">(厚田丘陵と石狩湾)</p> 

写真 3-2-2-3 主要な眺望点における事業実施想定区域方向の眺望(中景域 2)

<p>⑬ 富丘公園 手稲中学側 (東方向)</p> <p>煙突上部を 視認できる</p>	
<p>⑭ 日本食品製造 合資会社 旧工場 (レンガの館) (北西方向)</p> <p>周辺の建物で 視認できない</p>	
<p>⑮ ポプラ通り (屯田防風林) (南西方向)</p> <p>視認できる 場所はない</p>	
<p>⑯ JRタワー 展望台 (北西方向)</p> <p>石狩湾手前に 施設全体を 視認できる</p>	

写真 3-2-2-4 主要な眺望点における事業実施想定区域方向の眺望(遠景域 1)

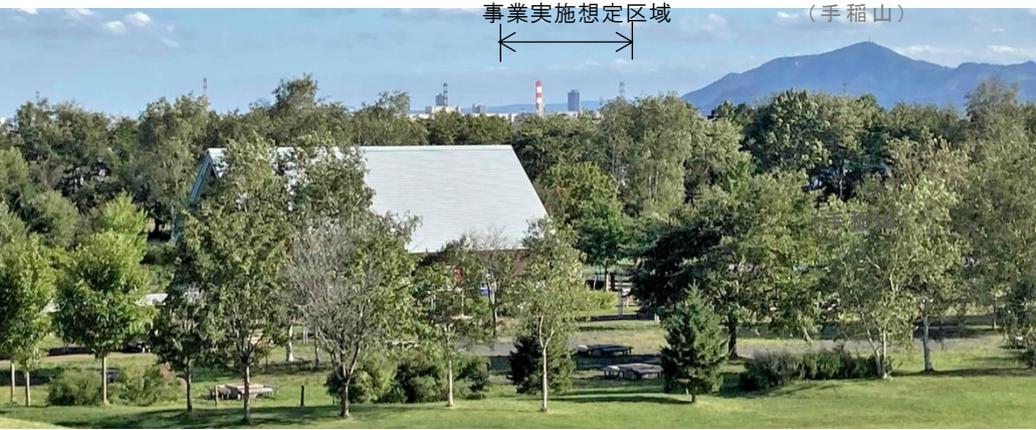
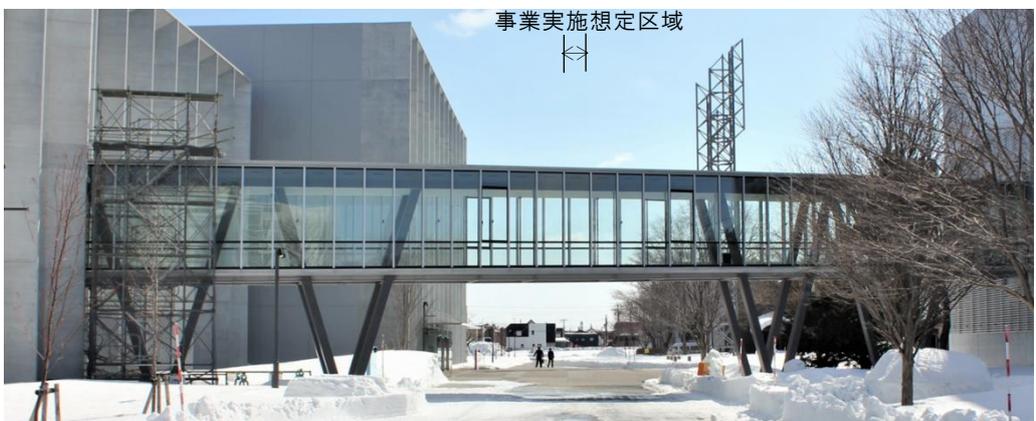
<p>⑰ 市役所 展望回廊 (北西方向)</p> <p>ビルの間に 小さく煙突が 視認できる</p>	<p>事業実施想定区域</p>  <p>(石狩湾)</p>
<p>⑱ 手稲山 ハイランド スキー場 (東北東方向)</p> <p>視認できる場所 はない (篠路は視認)</p>	 <p>(石狩湾)</p> <p>事業実施想定区域</p>
<p>⑲ 前田森林公園 ながめの丘 (南東方向)</p> <p>稜線に煙突 上部を視認 できる</p>	 <p>事業実施想定区域</p> <p>(手稲山)</p>
<p>⑳ 北海道科学 大学 キャンパス (南東方向)</p> <p>遠方に小さく 煙突上部が 視認できる</p>	 <p>事業実施想定区域</p>

写真 3-2-2-5 主要な眺望点における事業実施想定区域方向の眺望(遠景域 2)



写真 3-2-2-6 主要な眺望点における事業実施想定区域方向の眺望(遠景域 3)

(イ) 人と自然との触れ合いの活動の場

a 野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況

影響想定地域(触れ合いの活動の場)における野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況を、表 3-2-2-18 及び図 3-2-2-11 に示す^{50)~56)}。

新川等の河川や緑地には、ウォーキングコースやサイクリングコースがある。この他、周辺には公園が多く敷設されており、パークゴルフ場や野球場において地域の住民が運動や散策ができる場所となっている。

表 3-2-2-18 に示す地点のうち、現発寒清掃工場を比較的良好に視認できる箇所は、①新川桜並木、④発寒西公園、⑥発寒いこい公園、⑦鉄興公園等であるが、これらは景観を楽しむ以外の目的で利用する人が多い場所である。

50) 札幌市環境局みどりの推進部「札幌市公園緑地の統計」(令和4年3月31日現在)
 51) 札幌市環境局みどりの推進部ホームページ「公園検索システム」(令和4年8月現在)
 52) 昭文社「スーパーマッブル北海道道路地図」(令和4年3月)
 53) 札幌市環境局環境都市推進部「令和3年度版札幌市環境白書」(令和3年12月)
 54) 札幌市手稲区「手稲区ウォーキングマップ」(平成30年9月更新)
 55) 札幌市西区「西区ウォーキングMAP」(令和元年9月)
 56) 札幌市建設局総務部「さっぽろサイクリングマップ」(令和3年3月)

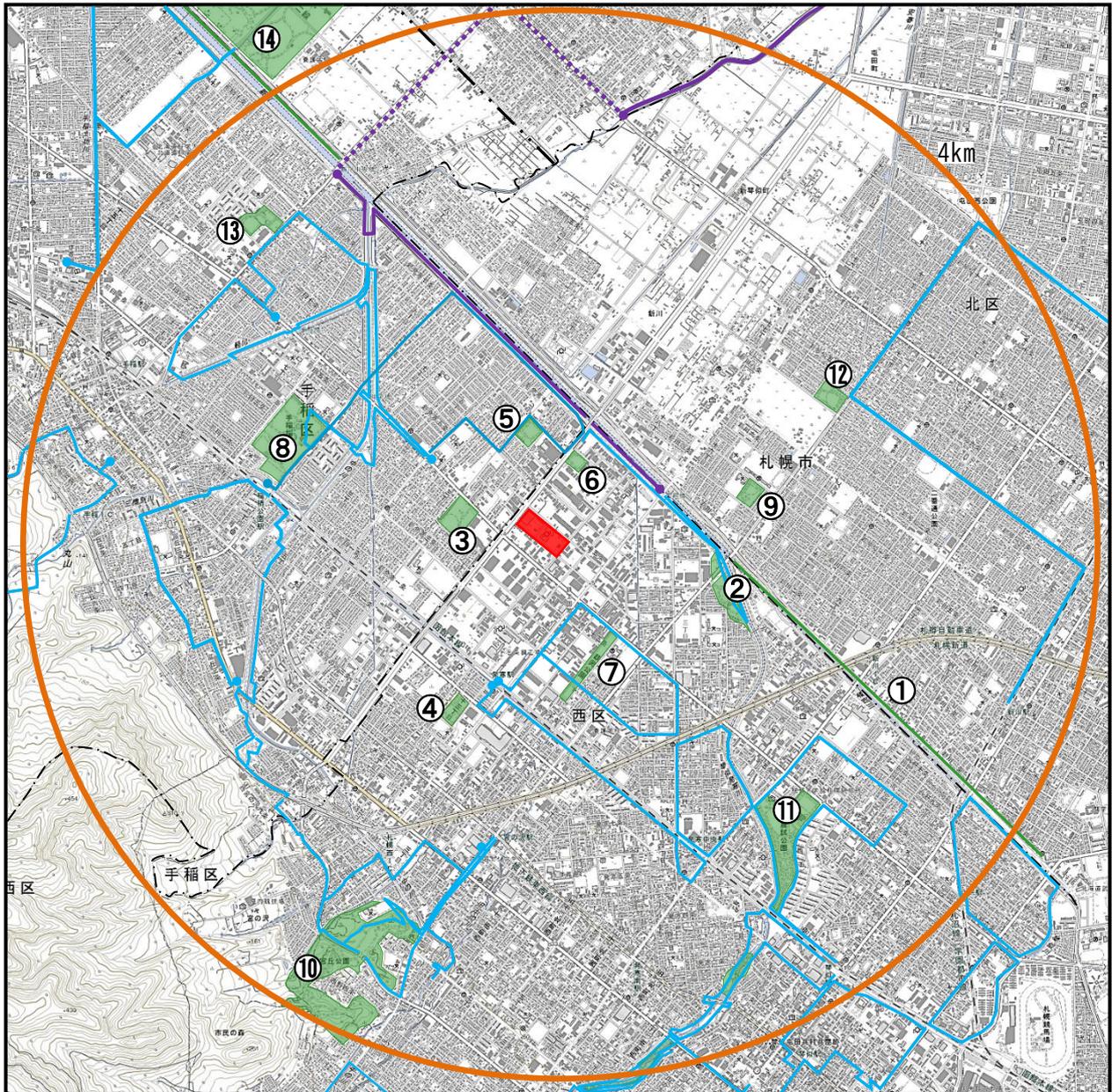
表 3-2-2-18 野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場

地点番号	施設名	活動内容	利用時期	備考	アクセス経路	現工場の視認可否
①	新川緑地 新川桜並木	散策、花見	通年	都市緑地	JR学園都市線「八軒駅」から徒歩10分	○
②	発寒西陵公園	遊び、野球、テニス、ゲートボール	冬季閉鎖	地区公園	地下鉄東西線「琴似駅」又は「発寒南駅」からバス新川発寒線「発寒15条3」徒歩3分	新川土手 △
③	北発寒公園	遊び、野球、テニス、ゲートボール パークゴルフ	冬季閉鎖	地区公園	地下鉄東西線「宮の沢駅」からJR北海道バス「新発寒5条2丁目」徒歩1分	△
④	発寒西公園	遊び、野球、テニス、ゲートボール	通年	近隣公園	地下鉄東西線「宮の沢駅」徒歩約17分	○
⑤	発寒公園	遊び、野球、テニス、パークゴルフ	通年	近隣公園	地下鉄東西線「宮の沢駅」からJR北海道バス「新発寒5条2丁目」徒歩3分	野球場 △
⑥	発寒いこい公園 発寒第2工業団地緑地	遊び、野球	通年	近隣公園	地下鉄東西線「宮の沢駅」からJR北海道バス「発寒16条14丁目」徒歩3分	○
⑦	鉄興公園	パークゴルフ 野球、テニス	通年	近隣公園	JR発寒駅北口徒歩約11分 地下鉄東西線「宮の沢駅」徒歩約19分	パークゴルフ場 ○
⑧	手稲稲積公園	遊び、野球、テニス、プール パークゴルフ	通年 プール夏季 P 冬季閉鎖	運動公園	JR函館本線「稲積公園駅」徒歩2分	×
⑨	新川中央公園	遊び、野球、ゲートボール	通年	近隣公園	地下鉄東西線「琴似駅」からバス新川発寒線「新琴似2条13」徒歩7分	×
⑩	宮丘公園	散策、遊び、野球、パークゴルフ	通年 P 冬季閉鎖	特殊公園	「地下鉄宮の沢駅」徒歩15分	遊戯広場 ○
⑪	農試公園	遊び、自転車 野球、テニス ゲートボール アリーナ	通年	運動公園	地下鉄東西線「琴似駅」徒歩25分 JR「琴似駅」徒歩15分	高台 △
⑫	新琴似グリーン公園	遊び、野球、テニス	冬季閉鎖	地区公園	地下鉄南北線「麻生駅」から中央バス「新琴似6条13丁目」徒歩5分	○
⑬	前田公園	野球、遊び、ゲートボール	通年	地区公園	JR手稲駅からJR北海道バス「前田6条10丁目」徒歩約3分	×
⑭	前田森林公園南エリア (ハーベキュー-広場 ながめの丘)	遊び、ハーベキュー、パークゴルフ、野球、散策	通年	総合公園	地下鉄南北線「北24条駅」から中央バス「前田森林公園入口」徒歩1分	見晴台 △

注1：地点番号は、図 3-2-2-11 に対応している。

注2：現工場の視認可否における「○」は現工場を容易に視認でき、「×」は視認できないことを示す。「△」は煙突上部等を視認できる場所が敷地内に存在するがほぼ視認できないことを示す。

注3：アクセス経路は google map 等を参考に、車両を使わない方法を記載した。



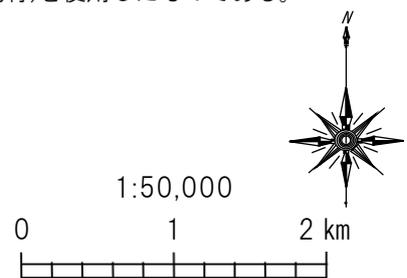
凡 例	
	事業実施想定区域
	区 界
	影響想定地域（触れ合いの活動の場）
	野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場
	西区・手稲区・北区ウォーキングコース
	真駒内茨戸雁来自転車道路
①	新川桜並木(総延長 10km)
②	発寒西陵公園
③	北発寒公園
④	発寒西公園
⑤	発寒公園
⑥	発寒いこい公園
⑦	鉄興公園
⑧	手稲稲積公園
⑨	新川中央公園
⑩	宮丘公園
⑪	農試公園
⑫	新琴似グリーン公園
⑬	前田公園
⑭	前田森林公園

注：地点番号は、本文中の表 3-2-2-18 に対応している。

図 3-2-2-11

野外レクリエーション地及び人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況

※国土地理院発行の電子地形図 25,000(オンデマンド版)の地形図(令和 2 年 11 月 17 日発行)を使用したものである。



出典：札幌市「西区ウォーキングマップ」(令和元年 9 月)、
「手稲区ウォーキングマップ」(平成 30 年 9 月更新)
「北区ウォーキングマップ」(令和 2 年 4 月更新) より作図